



優勝のテープを切るアンカーの伊藤君（中学校陸上部A）



日吉小前を一斉にスタート

白磯青年会A （一般の部）

中学校は男・女陸上部A

V3

町内駅伝の第30回記念大会が、2月2日町を南北に縦断する16・2キロの新コースで行われました。
大会を記念し招待チーム1チームと一般、中学男女、小学生の4部門に54チームが参加。みごと中学校陸上部Aチームが総合優勝、一般の部は白磯青年会Aチームが三連覇を飾りました。

コースは日吉小学校前をスタートし、あけぼの橋を渡り木戸十字路を折り返す、昨年より4・3キロ短い16・2キロのコースで行われました。

本大会を記念して、光中出身で現在高校で活躍中の3選手が招待チームとして参加し、53分24秒のみごとな走りを披露しました。

レースは第1区でトップに立った白磯青年会A、陸上部Aの争いとなり、2区で白磯チームを抜き去った陸上部Aは堅実にタスキをつなぎ総合1位、V3に燃える白磯チームも1分8秒差の快走で第2位でゴールしました。

選手たちは沿道の声援の中、顔をまっ赤に染めて駆け抜けていきました。

一般の部

- 1位 白磯青年会 A 57分43秒
- 2位 サファイヤ A 64分02秒
- 3位 尾 垂 64分06秒

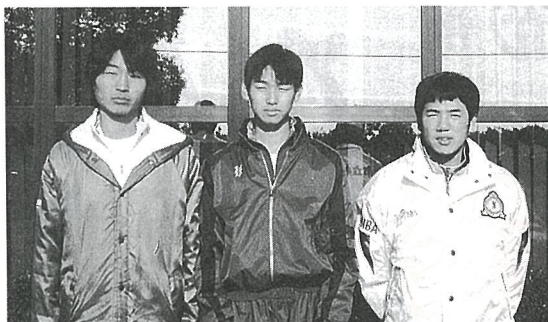


白磯青年会A

日々の仕事や学業が終ってからチーム一丸となつての練習の成果が実を結び、3連覇できた事をチーム全員で喜びたいと思います。（川島活二さん）



子から父へ
親子のタスキリレー
（白磯青年会A・川島太さんから活二さんへ）



▲招待チームの3人、左から横田一裕君（銚子西高）・椎名克典君（銚子西高）・土屋和也君（市立船橋高）

区間賞と記録

区間	氏名（チーム名）	記録
1	川島 太（白磯青年会A）	13分30秒
2	伊藤 敬一（尾 垂）	4分49秒
3	実川 通（ 辻 ）	7分27秒
4	向後 智之（白磯青年会A）	11分39秒
5	向後 哲郎（白磯青年会A）	8分33秒
6	伊東 宏（白磯青年会A）	10分57秒